



日時：11月25日（金） 13：30～16：45

会場：神奈川県ナースセンター研修室

（神奈川県総合医療会館 5階）



①「産後ケアにおける助産師の役割」

時間：13：30～15：00

講師：湘南医療大学専攻科助産学専攻 准教授 青島恵美子氏

②「産後ケアの実際」

時間：15：15～16：45

講師：かもめ助産院 院長 鈴木令佳氏

参加者数：37名（会員25名、非会員12名）



主催者から

今回は、神奈川県看護協会と初めて協同開催となり、多くの方にご参加いただきました。青島先生からは現代の子育てにおける産後ケアの必要性と産後ケアの根拠法やガイドラインをわかりやすくお話し頂きました。産後ケアで行う助産師の支援についてのグループワークでは、どのグループも大変賑やかに意見を交わしていました。鈴木先生からは、助産所で産後ケアを行っているお立場から多くの事例を交えて

お話し頂きました。母子への安全・安心なケア提供のためには妊娠中から産後まで切れ目のなく情報伝達されることが不可欠であるとのお話が印象的でした。産後ケアに関わる助産師だけでなく、妊娠期・分娩期に関わる助産師にとっても重要なテーマであると感じました。

参加者から

- ・地域に助産師がいることの周知と収益についての悩みや課題は皆同じなのだなと感じました。助産師としての職能を守ることが、産後ケアを確立していくことにもつながると感じています。
- ・産後ケアに送る側と受ける側のやるべきことを考えるきっかけになりました。
- ・来春から市の委託で産後ケアを始める予定です。今回の研修が役立ちそうです。
- ・産後ケアを実施していない病院に勤務しています。今回の研修では、実際、所属病院で実施できるだろうかと考えながら聞きました。他の施設の方とも情報共有できてよかったです。
- ・グループワークを通して、他の病院、助産院などの産後ケアが学べました。